

# 松山自動車道交通事故対応 合同訓練計画書



日 時 平成25年10月17日(木)  
10:00～10:30

場 所 松山市井門町804番地 松山インターチェンジ内  
西日本高速道路株式会社 四国支社  
愛媛高速道路事務所 庁舎西側敷地内

## 1. 目的

この訓練は、松山自動車道に関係する5機関（愛媛県警察本部高速道路交通警察隊、西日本高速道路株式会社、株式会社中川自動車商会、東温市消防本部、松山市南消防署）が、高速道で発生する交通事故に対応した初期活動及び相互協力体制の充実強化を図ることを目的とする。

## 2. 日時

平成25年10月17日（木） 10:00～10:30（小雨決行）

## 3. 場所

松山市井門町804番地 松山インターチェンジ内  
西日本高速道路株式会社 四国支社 愛媛高速道路事務所 庁舎西側敷地内

## 4. 参加機関、車両台数及び予定人員

愛媛県警察本部高速道路交通警察隊（高速警察隊）	1台	2名
西日本高速道路株式会社（NEXCO西日本）	2台	4名
株式会社中川自動車商会	1台	2名
東温市消防本部	2台	6名
松山市南消防署	7台	22名
合計	13台	36名

## 5. 想定

午前10時頃、松山自動車道片側2車線の路上で普通乗用車1台が運転操作を誤り、左側壁に衝突する事故が発生する。事故車両には負傷した同乗者（助手席）1名が右下肢を挟まれ、脱出不能、運転手1名も負傷する。

事故車両は追越車線で自走不可能となり、事故の第1報は、事故車両運転手の110番通報である。走行車線は通行可能な状態である。

## 6. 訓練の確認項目

- (1) 実態に即した初動体制の消防活動要領
- (2) 要救助者の早期救出要領
- (3) 安全管理を最優先とした活動要領
- (4) 状況変化に応じた臨機な対応要領
- (5) 車両及び各種資器材の有効活用要領

## 7. 訓練内容

- (1) 会場設営及び訓練車両の待機場所への移動を9時30までに完了させ、訓練参加者は訓練前集合場所（管理棟西側）に集合する。
- (2) 待機車両に乗車後、訓練開始の合図で合同訓練を開始する。出動順は高速警察隊、NEXCO西日本、南消防署隊、東温消防隊、中川自動車商会の順番で出動する。  
※ 消防車両は、先着NEXCO西日本の指示に従い、一旦、追越車線側に全車停車する（走行車線への停車不可）。NEXCO西日本が一般車両の現場通行止を完了し、高速警察隊が消防署隊へ進入を指示した後、消防車両は事故車両に直近移動する。
- (3) 中川自動車商会の事故車両搬送訓練をもって訓練終了とする。その後、車両はそのままで、講評の隊形に整列する。
- (4) 南消防署長講評及び西日本高速道路株式会社 四国支社 愛媛高速道路事務所 所長挨拶
- (5) 解散

## 8. 注意事項

- (1) 高速道路上での災害発生時には訓練を中止し、即時出動する。それ以外の出動は留守隊が対応する。
- (2) 訓練中は赤色灯、回転灯を使用し、走行時はサイレンを吹鳴する。
- (3) 消防隊はホース延長し、放水（CAFS使用）を実施する。
- (4) 救助隊は救助資器材を使用し、訓練用乗用車の切断等を実施する。

## 9. 訓練資料

資料1 付近見取図

以上